

2010年1月20日

『テーブルウェア・フェスティバル 2010 暮らしを彩る器展』に出展

2010年1月30日(土)～2月7日(日) 東京ドーム

株式会社川島織物セルコン(本社:京都市左京区 社長:中西正夫)は、「テーブルウェア・フェスティバル 2010 ～暮らしを彩る器展」へ出展します。

テーブルウェア・フェスティバル は、例年開催されている生活提案型の文化催事で、当社は、“食生活は飾生活”をテーマに、「ミントン」やレース製品を中心に、テーブルコーディネートを提案します。また、一部商品は同時に販売します。

●テーブルウェア・フェスティバル 2010 出展概要

開催期間:2010年1月30日(土)～2月7日(日)

会場:東京ドーム

公式HP:<http://www.tokyo-dome.co.jp/tableware/>

当社ブース: ◆テーマ 「食生活は飾生活」
◆出展場所 展示販売コーナー NO.136
◆展示販売品 ホームファブリックライセンスブランド「ミントン」
レース製品、重宝裂、帯 など



(2009年会場風景)

このリリースに関するお問い合わせ

インテリア事業部マーケティンググループ 藤岡	TEL: 03-5144-3892
経営企画部企画・広報グループ	TEL: 075-741-4316

《参考資料》

テーブルウェア・フェスティバル 2010 暮らしを彩る器展

開催期間：2010年1月30日（土）～2月7日（日）

会場：東京ドーム

公式HP：<http://www.tokyo-dome.co.jp/tableware/>

当社ブース：テーマ 「食生活は飾生活」

主催：テーブルウェア・フェスティバル実行委員会
(読売新聞社、株式会社東京ドーム)

後援：経済産業省、東京都、備前市、NHK、社団法人日本陶磁協会、読売光と愛の事業団、NHK 厚生文化事業団、NPO 法人食空間コーディネーター協会、文化放送

イベント内容：

特別企画

■花ものがたり ～世界の花でおもてなし～

「花」をあしらった世界の器を特集。ヨーロッパの貴族に愛された器の物語（特に「バラ」をモチーフとした器）、日本の「さくら」他「花文様」を紹介。

■華やぎの食卓 ～グラスで愉しむ彩りのパーティー～

個性溢れる国内外のブランドが食卓に彩りと輝きを与えるグラスを用いたパーティーシーンを提案。

■暮らしの中のうるおい ～備前焼～

日本六古窯のひとつである「備前焼」。人間国宝の作品、代表的な作品展示とともに現代の生活文化における備前焼をテーブルセッティングを中心に紹介。

彩りの暮らし

■彩りの暮らし

暮らしを豊かにする「おもてなしの心」を各界の著名人によるテーブルセッティング、様々な「器」による食空間提案により紹介。

■洋の器への誘い ノリタケ・大倉陶園・ハウス食品

有名ブランドが提案する洗練された食空間。それぞれの一流ブランドが新製品・新シリーズにより食空間を展開。

■日本の器を訪ねて

漆、陶器、磁器、など日本の伝統の美と技を一堂に会し、現代生活にも合う上質で趣のある和の食空間を提案。

■特設ステージイベント

テーブルセッティングをはじめ、各分野の第一線でご活躍の先生方によるセミナーを期間中毎日開催。

■第18回テーブルウェア大賞 ～優しい食空間コンテスト～

オリジナルデザイン部門、コーディネーター部門、特別審査部門で競われる、業界内でも最大の規模を誇るコンテスト。

■展示販売コーナー

海外、国内陶磁器及びテーブルウェア関連商品の販売コーナー。